

# 入院診療計画書（前立腺肥大症・経尿道的な前立腺切除術を受けられる方へ）

@SYSDATE

@PATIENTWARD

@PATIENTID

@PATIENTNAME

様 病名(主要病状等)(注)1 前立腺肥大症

経過 (注)2	入院日～手術前々日	手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2～5日目	手術後6日目～	退院予定日 (注)2
			手術前	手術後				
月日	/ /	/ /	/ /	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /	/ /
薬剤 (点滴・内服)	・持参薬の確認をします *内容によっては手術前に中止になることもあります	・夕食後に下剤をお持ちします		・翌朝まで点滴を続けます ・午前手術の方は、夕食後より、手術後の内服が始まります	・点滴(朝・夕 2日間) → (2日目朝・夕まで) ・午後手術の方は朝食後より手術後の内服が始まります(7日間)		【退院の目安】 手術後7～10日後です。血尿が少しあっても退院できます。 	
治療 処置		・麻酔科受診(午前中) ・手術部位の毛を剃ります	・浣腸があります			・2日目に尿管が抜けます		
検査	・必要時手術前の検査をします				・採血 	・管が抜けた翌日、尿流量測定・残尿測定があります	・必要な方は、手術後の検査があります	
食事	・食べ物のアレルギーのある方はお申し出下さい	・夕食まで普通食	・術前飲水制限なしただし牛乳は禁止です	・水分は入室3時間後より摂取できます ・午前手術の方は夕食より飲食可能です	・普通食です ・午後手術の方は朝食より食べる事ができます			・朝食までお持ち致します
安静度 リハビリ	・制限はありません			・麻酔をかけてから6時間はベッド上に寝たまま頭を上げたり座る事はできません 麻酔6時間後より、看護師の確認後、60度まではベッドを上げる事ができます	・朝食時、座る事ができますその後歩行できます(血尿の程度により安静を必要とする事があります)			
清潔	・入浴できます(月～金) 	・洗髪・爪きり・髭剃りをして下さい			・看護師が体を拭くタオルをお持ちします ・状況により、カテーテル留置中もシャワー浴ができます(看護師にお尋ね下さい)		・入浴できます(月～金) 	・看護師より退院時の説明をします ・診察券をお返します ・会計は医事課の者より説明があります ・計算書を受け取られてから2階6番へ行かれてください ・お帰りになる際はネームバンドを外します
排泄				・尿管が入ります ・排便時はベッドの上で便器を差し込んで寝たまま行います ・尿管から洗浄液を流して出血や削りカスを洗い流します	・排便時はトイレへ行けます ・便の状態にて、下剤を内服する事があります	・尿管が抜けたら翌朝まで尿量測定します		
患者さん・ご家族の方へのご説明	・入院生活についての説明があります ・手術前準備の説明があります(看護師) ・病状、手術についての説明があります(医師)	・主治医より、手術についての説明があります ・手術室の看護師が面会、説明にきます ・手術承諾書を提出して下さい	・ご家族の方は部屋か、ディルームで待機して下さい	・担当医から手術後の説明があります 	・手術後の生活についてパンフレットを用いて説明します(看護師) 	・術後の排尿状態について質問表があります	・今後の治療法について医師から説明があります ・退院に向けて、説明指導を行います(看護師) 	
その他	・現在の排尿状態について質問表があります ・医療安全の為ネームバンドをつけます	・手術当日のカードを用いて説明します(看護師)		・管の痛みや尿意があればお知らせ下さい 				退院にあたってお薬を希望される方は、退院前々日までにお申し出下さい 入院費用の概算を希望される方は、前日の16時までにお申し出下さい 次回受診が必要な方は、次回受診日を確認されてください

(注)1 病名(主要症状等)などは、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得るものです  
(注)2 退院予定時期については、現時点で予想されるものです。何か御不明な点がありましたら担当主治医もしくは看護師にお尋ねください

特別な栄養管理の必要性: 有・無

(本人・家族):

(受け持ち看護師):

薬剤師:  
栄養士:

(主治医) 印  
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 PB-04-① 2012.1登録 2018.10改訂